

学期別表 東京保育専門学校 教育課程及び授業時数・単位数(2026年度在学生より適用)

科目区分	教職員免許法施行規則（教職課程）による区分 幼稚園教諭二種免許状取得に必要な最低必修単位数 39単位			保育士養成課程による系列 保育士資格取得に必要な最低設置単位数 79単位 保育士資格取得に必要な最低必修単位数 68単位					科目名	授業形態	授業時数	単位数	資格・免許取得の要件 （●・・・「必修」 ◎・・・「選択必修」）										
	科目区分	必修単位数	各科目に含めることが必要な事項	系列	教科目	必修設置第Ⅰ(A)・第Ⅱ(A)の順	授業形態	必修単位数					保育士資格	幼稚園教諭二種免許	保育士資格及び幼稚園教諭二種免許								
教養科目	教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（外国語コミュニケーション）	2	—	教養科目	外国語	—	演習	2以上	外国語コミュニケーション	演習	30	2	●	●	●								
	教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（体育）	2	—		体育	—	講義 実技	1 1	体育（講義） 体育（実技）	講義 実技	15 30	1 1	●	●	●								
	教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（情報機器の操作）	2	—		外国語、体育以外の科目	—	不問	6以上	情報機器の操作	演習	30	2	●	●	●								
	教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（日本国憲法）	2	—						日本国憲法	講義	30	2	●	●	●								
	—	—	—						宗教学	講義	30	2	●	●	●								
									生命科学	講義	30	2	●	●	●								
教養特別講座	講義	30	2	●	●	●																	
計											225	14	225	14	225	14							
専門科目	領域及び保育内容の指導法に関する科目	(12以上)	領域に関する専門的事項	保育の内容・方法に関する科目	保育内容の理解と方法	△	演習	4	幼児と環境	演習	15	1	●	●	●								
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	(12以上)	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		保育内容総論	△	演習	1	幼児と言葉	演習	15	1	●	●	●								
					保育内容演習	△	演習	5	幼児と人間関係	演習	15	1	●	●	●								
									幼児と健康	演習	15	1	●	●	●								
									幼児と表現	演習	15	1	●	●	●								
									保育内容総論	演習	15	1	●	●	●								
									指導法環境	演習	30	2	●	●	●								
	指導法言葉	演習	30	2	●	●	●																
	指導法人間関係	演習	30	2	●	●	●																
	指導法健康	演習	30	2	●	●	●																
	指導法表現	演習	30	2	●	●	●																
	教育の基礎的理解に関する科目	6以上	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校への対応を含む） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携および学校安全への対応を含む) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解（1単位以上） 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む）	保育の本質・目的に関する科目	教育原理	△	講義	2	教育原理	講義	30	2	●	●	●								
				学校独自の科目	—	—	—	—	教職概論	講義	30	2		●	●								
				保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	△	講義	2	保育の心理学	講義	30	2	●	●	●								
					障害児保育	△	演習	2	特別な支援を必要とする子どもの教育・保育	演習	30	2	●	●	●								
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	4以上	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む） 幼児理解の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	△	講義	2	保育カリキュラム論	講義	30	2	●	●	●								
				学校独自の科目	—	—	—	—	教育・保育の方法と技術	講義	15	1		●	●								
				幼児理解の理論と方法	演習	30	2		●	●													
	大学が独自に設定する科目	(2以上)	—	保育の内容・方法に関する科目	—	▲	—	(15以上)	教育相談・臨床心理学	演習	30	2	●	●	●								
					学校独自の科目	—	—	—	音楽（声楽）	演習	30	2	●	●	●								
									音楽（器楽Ⅰ）	演習	30	2	●	●	●								
									音楽（器楽Ⅱ）	演習	30	2	●	●	●								
									音楽（器楽Ⅲ）	演習	30	2	●	●	●								
									音楽（器楽Ⅳ）	演習	30	2	●	●	●								
									音楽（音楽表現）	演習	30	2	●	●	●								
									図画工作(造形表現)	演習	30	2	●	●	●								
									体育Ⅱ(身体表現)	演習	15	1	●	●	●								
									図画工作Ⅱ(造形表現) ◎（※）	演習	30	2	◎（※）	◎（※）	◎（※）								
	保育教材研究 ◎（※）	演習	30	2					◎（※）	◎（※）	◎（※）												
	在宅保育 ◎（※）	講義	30	2					◎（※）	◎（※）	◎（※）												
	—	—	—	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	△	講義	2	保育原理	講義	30	2	●	●	●								
					子ども家庭福祉	△	講義	2	子ども家庭福祉	講義	30	2	●	●	●								
					社会福祉	△	講義	2	社会福祉	講義	30	2	●	●	●								
子ども家庭支援論					△	講義	2	子ども家庭支援論	講義	30	2	●	●	●									
社会的養護Ⅰ					△	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	30	2	●	●	●									
保育者論					△	講義	2	保育者論	講義	30	2	●	●	●									
保育の対象の理解に関する科目					子ども家庭支援の心理学	△	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	30	2	●	●	●								
					子どもの理解と援助	△	演習	1	子どもの理解と援助	演習	15	1	●	●	●								
					子どもの保健	△	講義	2	子どもの保健	講義	30	2	●	●	●								
					子どもの食と栄養	△	演習	2	子どもの食と栄養	演習	30	2	●	●	●								
保育の内容・方法に関する科目					乳児保育Ⅰ	△	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	30	2	●	●	●								
	乳児保育Ⅱ	△	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	15	1	●	●	●												
	子どもの健康と安全	△	演習	1	子どもの健康と安全	演習	15	1	●	●	●												
	社会的養護Ⅱ	△	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	15	1	●	●	●												
	子育て支援	△	演習	1	子育て支援	演習	15	1	●	●	●												
教育実践に関する科目	(7以上)	教育実習(学校インターシップ(学校体験活動)を2単位まで含むことができる。)(5単位)	学校独自の科目	—	—	—	—	教育実習	実習	225	5		●	●									
—	—	—	保育実習	保育実習Ⅰ	△	実習	4	保育実習Ⅰ	実習	160	4	●	●	●									
				保育実習指導Ⅰ	△	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	30	2	●	●	●									
				保育実習Ⅱ	▲	実習	2	保育実習Ⅱ	実習	80	2	●	●	●									
				保育実習指導Ⅱ	▲	演習	1	保育実習指導Ⅱ	演習	15	1	●	●	●									
教育実践に関する科目	(7以上)	教職実践演習（2単位）	総合演習	保育実践演習	△	演習	2	保育・教職実践演習	演習	30	2	●	●	●									
計											1710	94	1335	79	990	56	1650	90					
※必修単位数は、区分・系列または教科目ごとに定められた必修単位数。（ ）が付してあるものは課程表の作成上、同じ区分・系列または教科目だが2行以上にが分かっているもの。										設置授業時数・単位数		1935	108										
本校保育科1部及び保育科2部は単位制による学科である。 科目名の右側に※印を付した科目は、本校独自の科目である。選択必修科目は○印の科目から各 1 科目選択する。 ただし、卒業時に「認定ベビシッター資格」取得を希望する者は、「在宅保育」の選択履修が必要。 【1年あたりの授業時数】 保育科1部の1年間の授業時数は、800単位時間以上を開設する。 保育科2部の1年間の授業時数は、450単位時間以上を開設する。 【1年あたりの履修科目の上限】 保育科1部の1年間に履修する授業科目の上限は、60単位とする。 保育科2部の1年間に履修する授業科目の上限は、40単位とする。 【2024年度以前に入学し在学中であり、すでに旧科目で履修中または単位修得済みの者の科目読み替え】 （2024年度 保育科2部1学年在学中で「音楽（器楽Ⅰ）」J(4単位)を履修中の者） 旧科目名「音楽（器楽Ⅰ）」J（4単位）は2025年度前期も継続開設、単位修得する。 修得した「音楽（器楽Ⅰ）」J（4単位）は、新科目「音楽（器楽Ⅰ）」J(2単位)及び「音楽（器楽Ⅱ）」J(2単位)の計4単位に読み替える。 〈上記以外の者〉 旧科目名「音楽(器楽Ⅰ)」J(4単位)は、新科目「音楽（器楽Ⅰ）」J(2単位)及び「音楽（器楽Ⅱ）」J(2単位)の計4単位に読み替える。 旧科目名「音楽(器楽Ⅱ)」J(2単位)は、新科目「音楽（器楽Ⅲ）」J(2単位)に読み替える。 旧科目名「音楽(器楽Ⅲ)」J(2単位)は、新科目「音楽（器楽Ⅳ）」J(2単位)に読み替える。										卒業に必要な総授業時数・単位数 教科目 8単位以上 専門科目 54単位以上 を含む		1部 2部	1600 1350						62 62				
										必要履修時間数・単位数			1560						93	1215	70	1875	104
										内 必修			1530						91	1185	68	1845	102
										内 選択必修			30						2	30	2	30	2
										卒業時に付与される国家資格・免許													
										保育士資格			有						無		有		
										幼稚園教諭二種免許状			無						有		有		
										卒													